

～応募者のみなさんへ～

- 本事業は、みなさんが在籍している**学校が応募の手続き**をします。
応募を希望する場合は、まず学校の先生に相談しましょう。



- 留学計画書は、**応募者本人(みなさん)**が作成する必要があります。先生と募集要項をよく読み、相談しながら作成しましょう。
応募開始までは、本シートを使って申請の準備を進めましょう。

- 本シートは、**留学計画書の作成にあたり事前準備を行うためのものです**。
本シートを使って申請の準備を進めましょう。
正式な申請書は Excel 形式となります。
申請書の公開は令和6年 12 月中を予定しています。



- **奨学金・留学準備金の金額は、留学計画書の内容に基づいて決定します。**
留学計画書は、**募集要項や本シートの記入例・注意事項**をよく確認し、熟慮の上で作成してください。
※採用後、留学計画の変更内容によっては減額になります。増額はしません。

【注意事項】

- ①留学計画書は、日本語で作成してください。氏名等の旧字体は常用漢字に置き換えて記入してください。
- ②年齢や在籍高校等の情報は、2025年4月1日時点の情報を記入してください。

応募コース：STEAM 探究コース

ふじのくに地域探究コース：選択

1 応募者情報

1-1 氏名・生年月日等

フリガナ	シズオカ				タロウ				
氏名(漢字)	静岡				太郎				
氏名(ローマ字)	SHIZUOKA				TARO				
生年月日 (西暦)	2008	年	10	月	6	日	性別	男	
電話番号	090-1234-5678				e-mail	tobitate1234@tobitate.ne.jp			
学年 (2025.4時点)	第	2	学年	居住 都道府県		静岡県			
顔写真	半角「-(ハイフン)」で区切って記入してください。								
	写真貼付欄								
	正面、上半身の写真を 貼り付けてください。 (3×4cm、カラー・白黒 どちらでも可)								
	・ご自身の顔が分かる写真を枠内に貼り付けてください。 ・ファイルサイズ 1MB 以内に縮小し ・ファイル形式は JPG/JPEG/PNG								
在籍高校担当者入力欄 ※応募生徒は学校担当者に判定を依頼してください。									
家計基準判定結果				家計基準内					

1-2 在籍高等学校等 (2025年4月に在籍する高等学校等)

学校コード	00000A	設立形態	公立	都道府県	静岡県
学校名	静岡第一高等学校				
学科・コース		学校の種別	全日制		

「学校コード」「学校名」を学校の先生に確認してください。
「学校名」は、略さずに正式名称を記入してください。
「学科・コース」が分からない場合は先生に確認してください。

1-3 語学力 **〔任意〕**

英語	TOEIC	点	TOEFL	点
	IELTS	点	英検	準2級
	その他の語学能力試験、資格等の点数・結果等、英語能力を測れる内容を記入してください。(200 字以内)			
その他言語	語学能力試験の点数やその他資格の結果、語学能力を測れる内容を記入してください。(200 字以内)			

1-4 過去の海外経験 **〔任意〕**

海外経験の有無	「有」の場合、過去の海外での生活、留学などの海外経験について記入してください。(200 字以内)
無	※海外への家族旅行や修学旅行ではなく、実際に海外で生活した経験や、学校が主催する海外研修・海外語学研修等の参加経験を記載してください。

要件確認欄

左欄にチェックマーク(✓)を記入してください。

1-5 派遣留学生の要件に関する確認事項

<input type="checkbox"/>	確認事項
<input checked="" type="checkbox"/>	日本国籍を有する、又は応募時までに日本への永住が許可されている。
<input checked="" type="checkbox"/>	在籍する高校等において、卒業を目的とした課程に在籍している。 ※新高校1年生は 2025 年4月から在籍予定
<input checked="" type="checkbox"/>	留学終了後、在籍する高校等に戻り学業を継続する、又は卒業を目指す。
<input checked="" type="checkbox"/>	2025 年 4 月 1 日時点の年齢が 30 歳以下である。
<input checked="" type="checkbox"/>	留学中に行うインターンシップ等の報酬や他団体等から留学のための給付型奨学金を受け ることが決まっている場合は、その総額が、本制度による奨学金の総額を超えない。 ※留学中の報酬や他団体からの奨学金の総額が、 本制度による奨学金(留学準備金は含ま ない)の総額を超えると支援の対象となりません。 採用後に受給が決定した場合は、在籍 する高校等に申し出て、併給の可否を確認する必要があります。 ※文部科学省が実施する「社会総がかりで行う高校生国際交流促進事業(国費高校生留学 促進事業)」の留学支援金と本制度の併給はできません。

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム【拠点形成支援事業】～
 ふじのくにグローバル人材育成事業 2025 年度(第 10 期)留学計画書事前準備シート

<input checked="" type="checkbox"/>	<p>過去に本事業及び日本学生支援機構が実施する「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム」(旧制度含む)の派遣留学生として採用されていない。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p>新・日本代表プログラム 2025 年度第 10 期【高校生等対象】に併願していない。 ※既に 2025 年度第 10 期【高校生等対象】に応募しており、本事業への応募を希望する生徒等は、上記の応募を取り下げることが可能です。</p>
<input checked="" type="checkbox"/>	<p>生計維持者2名(原則父母の両名、父母がいない場合は代わって生計を維持している主たる人)の課税証明書(自治体によっては「所得証明書」)を在籍する高校等へ提出し、家計基準の判定を依頼する。 ※保護者の方に書類の準備をお願いします。書類を準備できたら、学校の先生に判定をお願いします。</p>

～確認しましょう！～

募集要項「7.(1)派遣留学生の要件」

1-6 留学計画の要件に関する確認事項

<input checked="" type="checkbox"/>	確認事項
<input checked="" type="checkbox"/>	留学先国・地域における留学期間が 2025 年 7 月 10 日(木)から 2025 年 10 月 31 日(金)までの間である計画である。 ※留学開始日:1か所目の受入先機関の活動開始日 ※留学終了日:最後の受入先機関の活動終了日
<input checked="" type="checkbox"/>	留学先国・地域における留学期間が 14 日以上93日以内で、留学終了後、10 日以内に帰国する計画である。
<input checked="" type="checkbox"/>	在籍する高校等が、教育上有益な学修活動と認める計画である。 ※学校の先生に必ず相談しましょう。
<input checked="" type="checkbox"/>	受入先機関があり、留学の目的に沿った探究活動を含む計画である。
<input checked="" type="checkbox"/>	「アンバサダー活動」「エヴァンジェリスト活動」を含む計画である。

コース	支援する留学計画
マイ好奇心探究コース	「知りたい」、「明らかにしたい」という自らの興味・関心に基づいた問いを設定し、「未知を既知」にすることや「疑問を解明」することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
社会課題探究コース	世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考えた問いを設定し、課題解決や活性化、SDGs、社会貢献に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
STEAM 探究コース	STEAM(科学・技術・工学・芸術・数学)領域における問いを設定した探究活動を含む留学計画や、問いに対して AI や IoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用しながら行う探究活動が含まれた留学計画。
スポーツ・芸術探究コース	実技経験や実績の有無にかかわらず、スポーツ・芸術分野における問いを設定し、当該分野の更なる発展に寄与することを目的に行う探究活動が含まれた留学計画。
ふじのくに地域探究コース	静岡県の特長(ものづくり産業、農林水産業、観光産業、多文化共生など)やその課題についてよく学び、地域への愛着を持ち、将来、静岡県の発展のために活躍しようという志を育むとともに、自由な発想と創造力をもって課題解決や活性化、社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画。

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム【拠点形成支援事業】～
 ふじのくにグローバル人材育成事業 2025 年度(第 10 期)留学計画書事前準備シート

<ふじのくに地域探究コースの詳細>

本県の特性を踏まえ、県内企業が求める産業人材や地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、以下のコース区分を設定する。

コース名	コースのねらい
①ものづくり・地域産業コース	自動車や医薬品・医療機器、新エネルギー、健康福祉、ロボット等のものづくり・地域産業において、本県のイノベーションに寄与する人材を育成
②多文化共生・多様性コース	人種や国籍、性別、年齢、文化などの違いにかかわらず、多様な生き方や価値観を尊重し、すべての人が暮らしやすい地域社会づくりに寄与する人材を育成
③観光交流促進コース	アフターコロナを見据え、自らの地域を理解しながら観光交流の促進や観光ビジネスの発展に寄与する人材を育成
④農林水産業みらいプロジェクトコース	農林水産業を軸とした関連産業のビジネス展開を促進する人材を育成
⑤静岡と世界を繋ぐマiprojectコース	上記以外のスポーツ、芸術、政治、行政、教育、ICT活用、メディア、ファッション、日本文化(郷土芸能、和食等)、医療、自然、栄養、言語、福祉等の様々な分野において、本県の特性を意識しながら実践的に学び考える人材を育成

(アジア特化型)

⑥ものづくり × アジアコース	本県産業と関わりの深い東アジア・東南アジア地域を訪問し、ものづくりについて実践的に学び考える人材を育成
⑦観光交流 × アジアコース	アジア地域からのインバウンド拡大を目指し、東アジア・東南アジアを訪問し、観光交流及び観光ビジネスについて実践的に学び考える人材を育成

1-7 安全管理に関する確認事項

<input checked="" type="checkbox"/>	確認事項
<input checked="" type="checkbox"/>	海外旅行保険の加入準備をすすめている。 (無保険での海外留学は本協議会では認めていません。)

～確認しましょう！～

募集要項「7.(2)留学計画の要件」
 募集要項「15.安全管理について」

2 留学計画

2-1 応募理由

ふじのくにグローバル人材育成事業に応募した理由を記入してください。[500 字以内]

数ある留学支援のプログラムの中でも、「自分の留学はふじのくにグローバル人材育成事業でなければ実現できない」という理由を書きましょう。

2-2 留学計画の概要

(1)留学計画のタイトル[40 字以内]

留学計画全体のテーマを簡潔に分かりやすく書きましょう。探究活動の「問い」とは異なります。

(2)留学計画のキーワード[各 10 字以内]

①	
②	
③	

自身の探究テーマ、留学内容に応じて、自分の留学の特徴となるキーワードを3つ挙げましょう。3つが似ていても問題ありません。
 例:IT企業でのインターンシップ、ジェンダーフリートイレの普及、オペラを通じた文化の調査

(3)留学計画の概要を簡潔に説明してください。[250 字以内]

どんな留学なのかを、自分のことを知らない人に1分間でわかりやすく伝えることをイメージして書きましょう。

(4)留学の実現のための具体的な取り組みを記入してください。(受入先機関との交渉状況や具体的に思考していること)[250 文字以内]

※日数は初日も含めて計算してください。

※受入先機関が複数あり、活動を行わない日がある場合は、その日数を除いてください。

(例)留学期間全体:7/21-8/15(26日間)

・1か所目:7/21-8/1(12日間)

・2か所目:8/2-8/3(2日間)

・3か所目:8/6-8/15(10日間)※8/4-8/5は移動日等、活動がない。

⇒留学期間(日数)は、8/4-8/5の2日間を除く、24日間

2- 留学
学計

留

■留

(1か所目の受入先機関の活動)							日
②留学終了日 (最後の受入先機関の活動終了日)	西暦	2025	年	8	月	15	日
③留学期間(日数)		24	日間				

①留学開始日:1か所目の受入先機関での活動開始日を記入してください。渡航日ではありません。

②留学終了日:受入先機関が1つの場合は1か所目の、2つの場合は2か所目の、3つの場合は3か所目の活動終了日を記入してください。帰国日ではありません。

③留学日数:1か所目の受入先機関の活動開始日～最後の受入先機関の終了日の日数を記入してください。複数の受入先機関に連続して行く場合で、間に活動を行わない日(例:移動日)がある時は、その日数を除いてください。

■1か所目(必須)

具体的な受入先機関が決まっていない場合も、できる限りの情報を記入してください。

例)現地の語学学校、現地の高校、現地のIT企業 など

1ヶ所目	①国・地域コード	735									
	③都市名	ストックホルム									
	④受入先機関名	英語表記	●● University School of Music								
		日本語表記	●●音楽大学								
	⑤活動開始日	西暦	2025	年	7	月	21	日	⑦活動日数	12	日間
	⑥活動終了日	西暦	2025	年	8	月	1	日			

①国・地域コード:募集要項「別紙:国・地域コード表」

②国・地域名:募集要項「別紙:国・地域コード表」に

日数は初日も含めて計算してください。

⑤活動開始日:受入先機関での活動開始日を記入し

⑥活動終了日:受入先機関での活動終了日を記入してください。帰国日ではありません。

⑦活動日数:⑤から⑥の日数を記入してください。

～確認しましょう!～

募集要項「7.(2)留学計画の要件」

受入先機関が複数ある場合は、2か所目・3か所目についても記入してください。

※第2希望・第3希望ではありません※

■2か所目

2 ヶ 所 目	①国・地域コード	735			②国・地域名	スウェーデン					
	③都市名	ストックホルム									
	④受入先機関名	英語表記	●● Inc.								
		日本語表記	●●株式会社								
	⑤活動開始日	西暦	2025	年	8	月	2	日	⑦活動 日数	2	日間
	⑥活動終了日	西暦	2025	年	8	月	3	日			

■3か所目

3 ヶ 所 目	①国・地域コード	703			②国・地域名	エストニア					
	③都市名	タリン									
	④受入先機関名	英語表記	●● English School								
		日本語表記	●●語学学校								
	⑤活動開始日	西暦	2025	年	8	月	6	日	⑦活動 日数	10	日間
	⑥活動終了日	西暦	2025	年	8	月	15	日			

2-4 留学エージェント等の利用

留学エージェント等の利用	
利用目的(複数選択可)	<p>【留学エージェント等】 留学手続き代行・留学先あっせん・滞在中のサポートなどを行う業者・団体。 これらを目的としてのみ利用する場合、留学エージェント等は所在地に関わらず、受入先機関にはなりません。</p>
利用予定の留学エージェント	
留学エージェント等のHPのURL	https://.....
参加予定プログラム名称	留学プログラムを利用する場合は記入してください。

2-5 他の奨学金等の受給の有無

(1)本事業以外の奨学金等受給の有無

<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 申請中	<input checked="" type="checkbox"/> 申請予定
-----------------------------	------------------------------	--

(2)奨学金名・金額(※(1)で「申請中」または「申請予定」を選んだ場合は、記入してください。)

奨学金名	XXXXXX 海外留学奨学金	受給(予定)金額	100,000	円
------	----------------	----------	---------	---

3 探究活動

記入例は STEAM 探究コースの探究活動の例ですが、書き方の参考にしてください。

(1) 留学中に行う探究活動の「問い」[65 文字以内]

※「問い」は疑問形で設定してください。

日本で AI 音楽が社会に広く受け入れられるにはどういった取り組みが必要か？

例)「○○と▲▲はどのように異なるのか?」「◇◇に必要な取り組みは何か?」「なぜ□□は●●なのか?」

(2) 「問い」の設定理由や経緯[350 文字以内]

私は楽器を弾いたり、時代を問わず様々なジャンルの音楽を聴いたりすることが好きで、音楽に触れて感情が動いた経験が多々ある。他方で、プログラミングの授業をきっかけに音楽生成 AI に関心を持ち自身でも創作活動をしているが、周囲の友人や家族には AI 音楽の完成度は認めるものの、否定的な意見の者もいた。日本では特定の音声合成技術が一つのコンテンツとして世界中に広まっている一方で、AI 音楽が広く受け入れられているとは言い難いと感じた。IT 技術を駆使した日本の音楽が広く世界にも受け入れられることを最終的な目標としながら、まずは海外での事例や音楽業界での取り組み、IT 先進国の大衆の意識にどういった違いがあるのかと疑問に思い、問いを設定した。

(3) 関連する分野[3つまで]

①	28 情報工学・コンピューター
②	67 音楽
③	72 人間科学

※15～16ページの【留学計画の分野一覧】から、近いと考える分野を3つまで選択してください。

(4) 留学中の活動内容

①スケジュール(概要)

現時点で想定している留学中の活動スケジュールを簡潔に記載してください。[400文字以内]

留学期間(活動期間):7月21日～8月15日

7月21日～8月1日:スウェーデンの●●音楽大学のサマーキャンプに参加する。この期間中の午後の空き時間にイノベーションセンターを訪問する。

8月2日～8月3日:●●社でインターンを行う。

8月6日～8月15日:エストニアで語学学校に通いながら午後の空き時間に IT 企業を訪問する。

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム【拠点形成支援事業】～
 ふじのくにグローバル人材育成事業 2025 年度(第 10 期)留学計画書事前準備シート

②活動内容詳細(情報収集・整理・分析の方法、など)[850 文字以内]

「問い」に対して、留学中にどのような活動を行う予定か、具体的に記入してください。

現地の音楽大学のサマーキャンプに参加し、音楽手法を学びながら生成音楽 AI を活用した作曲に必要なスキルを調査する。また、将来音楽制作にかかわることを目指す参加者に対して AI 音楽に関するアンケートを行う。アンケート項目として現在想定していることは次のとおり。

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

イノベーションセンターは、人、アイデア、知識、創造性を交差させる出会いの場であり、その多くは近隣の大学と地域の行政、あるいはグローバル企業と IT 企業の架け橋として機能している。そこにいる人たちの話を聞き、AI の未来と音楽の可能性や、AI の使用者側として大切なことなどについてインタビューをする。

音楽ストリーミングの先駆的存在であり、デジタル音楽分野において最先端の研究が行われている●●社でインターンを行い、どのように発展してきたか、また今後の音楽業界の展望についてインタビュー調査を行う。

ICT先進国であるエストニアの IT 企業を訪問し、IT 技術がエストニアでどのように発展し、広く社会に普及したのか、今後の IT 技術と人間の共存について関係者の話を聞く。

さらに、音楽を聴く大衆側の意識を調べるため、ホームステイ先をはじめとして地域の住民や、語学学校の生徒に対して自身が作曲した AI 音楽を視聴してもらいアンケートを行う。アンケート項目として現在想定していることは次のとおり。

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

(5) 留学前の活動(国内での情報収集や先行研究の調査、検証、仮説の設定など)[450 字以内]

※探究活動の実施に向けて、留学前に取り組むことについて記入してください。

現在の日本の AI 音楽の技術レベルや活用状況について調べる。また、海外における AI を導入した音楽制作の成功事例とその影響について調べる。

自分の身の周りにいる人や音楽制作を行っている人に対して AI 音楽に関するアンケートを行う。現在想定している項目のうち、主なものは以下のとおり。

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

・「XXXXXXXXXX……」

日本での AI 音楽の普及にあたり存在する課題が何か、音楽制作者側・ビジネスモデル・大衆の意識・IT 技術・法整備といった様々な側面から仮説を立て、対応策を検討しておく。現時点で想定される仮説は、XXXXXXXXX……。

(6) 留学後の活動(プレゼンテーションや小論文、問いの解決策として想定される活動など)[450 字以内]
※探究活動の成果のまとめとして、留学後に取り組む予定の活動について記入してください。

AI音楽に対するアンケート結果について日本と留学先国の比較・分析を行い、仮説に対する検証結果をプレゼンテーションにまとめる。学校で留学の成果報告として発表する。その際、留学での経験を生かして自身がAIを用いて作曲した楽曲も披露し、発表後は参加者に対してAI音楽に対するアンケートを取り、自身の探究活動結果がAI音楽に対する印象にどのような影響をもたらしたのか調査したい。
また、日本のAI音楽の発展に何が必要か、留学中の探究活動や体験したことを踏まえて洗い出し、それに向けて自分に何ができるか考え、音楽活動を通して発信していく。

(7) 留学経験や探究活動の成果をどのように地域活性化・地域貢献の活動に還元する予定か記入してください。
[450 字以内]

4 アンバサダー活動

留学中に行うアンバサダー活動について記入してください。[400 字以内]

留学中に日本や静岡県の良さを発信する「アンバサダー活動」に取り組んでもらいます。
日本のファンを海外で増やすために、留学中に何ができるのか、また、なぜその活動を行いたいのか、あなたのアイデアやプランを具体的に(いつ・どこで・誰に対して・何を・どのように)記入してください。

(例)

- ・ホームステイ先で、地元の郷土料理である〇〇を作って振る舞う。
- ・日本に関する質問を集めてプレゼンテーションを行い、日本文化を理解してもらう。
- ・ホームステイ先や学校のクラスメイトの好きな言葉を日本語に訳し、筆ペンで書いたものをプレゼントする。

5 エヴァンジェリスト活動

留学中・帰国後に行うエヴァンジェリスト活動について記入してください。〔400 字以内〕

留学中・帰国後に留学の魅力や留学で得た体験を周りに伝える「エヴァンジェリスト活動」に取り組んでもらいます。自分の学校から留学にチャレンジする人が、毎年必ずいる状況を作るために何ができるのか、また、なぜその活動を行いたいのか、あなたのアイデアやプランを具体的に(いつ・どこで・誰に対して・何を・どのように)記入してください。

(例)

- ・留学して体験したこと、トビタテ留学 JAPAN の活動などについて、レポートやパワーポイントにまとめて学校で発表する。
- ・学校外で留学体験を広めるために、地元の中学校や児童館で発表する。
- ・留学準備から留学中そして、その後の活動を、SNSを使って発信していく。

6 自由記述

6-1 過去の経験

今まで学校の内外で、困難を克服した経験やチャレンジしたことを取り上げ、その内容とそれを通して学んだことについて具体的に記入してください。〔450 字以内〕

6-2 静岡県の魅力について

あなたが考える静岡県の魅力や地域自慢(良いところ、好きなどころ)について自由に記入してください。

〔300 字以内〕

6-3 留学後の自分

高校卒業後の進路や 10 年後の自分の将来をイメージして、どのような夢を描いていますか。また、国境を越えた探究活動を通じて得た学びを、社会にどのように還元しようと考えていますか。現時点の考えを記入してください。〔400 字以内〕

6-4 自己 PR

A4サイズ1枚で、あなたのアピールポイントを表現してください。文章、イラスト、写真など、表現方法は自由です。

※必ず A4 サイズ1枚に収まるように作成し、PDF ファイルを添付してください。

※PDF ファイル名:「学校コード_自己 PR_氏名」

(例)「00000A_自己 PR_霞太郎」

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム【拠点形成支援事業】～
 ふじのくにグローバル人材育成事業 2025 年度(第 10 期)留学計画書事前準備シート

【留学計画の分野一覧】

人文学系	01 文学
	02 語学
	03 文化学
	04 歴史学・地理学
	05 哲学(宗教学を含む)
	06 心理学
	07 コミュニケーション学
社会科学系	08 法学・法律学
	09 政治学
	10 経済学
	11 商学(貿易・会計・流通・ビジネス系を含む)
	12 観光学
	13 経営学
	14MBA(経営学修士)
	15 経営情報学
	16 社会学
	17 放送・新聞・メディア
	18 社会福祉学
教育学系	19 教育学(教員養成含む)
理学系	20 数学・情報科学・統計学
	21 物理学(天文学を含む)
	22 化学
	23 生物学
	24 地学
	25 資源学
工学系	26 機械工学(自動車工学を含む)
	27 電気電子工学・電気・電子
	28 情報工学・コンピューター
	29 土木工学
	30 建築学(環境デザイン・都市デザインを含む)
	31 応用化学
	32 応用物理学
	33 応用生物学(生物工学)
	34 原子力工学
	35 資源工学
	36 材料工学
	37 船舶・海洋工学・商船学
	38 航空・宇宙工学
	39 経営・管理工学
	40 画像工学・光工学
	41 医用工学
農・水産・獣医系	42 農学
	43 農芸化学
	44 農業工学
	45 農業経済学
	46 森林科学
	47 生物生産学・生物資源学
	48 水産学

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム【拠点形成支援事業】～
 心のくにグローバル人材育成事業 2025 年度(第 10 期)留学計画書事前準備シート

	49 畜産学・獣医学
	50 動物(畜産、獣医学以外)
医療・保健学系	51 医学
	52 歯学・歯科技工・歯科衛生
	53 薬学
	54 看護学・看護・介護
	55 保健学・衛生学
	56 栄養学
	57 臨床工学・医療技術・作業療法・理学療法
生活科学系	58 家政学・生活科学
	59 食物学・調理・栄養
	60 被服学・服飾・ファッション
	61 住居学
	62 児童学・子ども学
	63 理容・美容
芸術学系	64 美術
	65 工芸
	66 デザイン
	67 音楽
	68 視覚・映像、演劇、CG(アニメ・マンガ・声優以外)
	69 アニメ・マンガ・声優
総合学際系	70 教養学
	71 総合科学
	72 人間科学
	73 国際関係学
	74 国際文化学
	75 スポーツ科学・健康科学
	76 環境学
	77AI(機械学習等)
78AR/VR	
79IoT	
80 オープンソフトウェア	
81 情報・サイバーセキュリティ	
82 スーパー・量子コンピューティング	
83 データサイエンス	
84 ロボティクス	